

学 科・コ ー ス	修 業 年 限	主 要 資 格 (試 験)	学 習 概 要
ク ロ ス メ デ ィ ア 情 報 学 科	高 卒 以 上 2 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ I T パ ス ポ ー ト 試 験</li> <li>・ 情 報 処 理 活 用 能 力 検 定 試 験</li> <li>・ W e b ク リ エ イ タ ー 能 力 認 定 試 験</li> <li>・ J a v a プ ロ グ ラ ミ ン グ 能 力 認 定 試 験</li> <li>・ W e b デ ザ イ ナ ー 検 定 試 験</li> </ul>	<p>クロスメディア情報学科は、IT分野を基盤としたエンジニア育成学科です。</p> <p>日々変化するIT分野において、基本的な知識を確保し、新しい分野に挑戦する人材を育てています。プログラミングの基礎からWeb、モバイルアプリケーション開発方法、Webシステム構築を学びます。</p> <p>また一方で、紙、活字から映像、Web、アプリなどメディアをクロスした広い表現手法を持ったエンジニア像が目標です。</p>
放 送 映 像 学 科	高 卒 以 上 2 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 映 像 音 響 処 理 技 術 者 資 格 認 定 試 験</li> </ul>	<p>1年次は希望職種に関わらず、全ての学生が番組制作の基礎としてスタジオ技術(カメラ・音声・照明など)と編集を実習中心に広く学びます。その他電気基礎や番組企画、演出についても学びます。また、2週間から1ヵ月ほど日本テレビの番組制作現場を中心としたインターンシップも授業として行っています。</p> <p>2年次になると就職に向けて各自の希望職種ごとに役割を分担し、作品作りの実習授業を行っています。</p>
T V デ ィ レ ク タ ー 学 科	高 卒 以 上 2 年		<p>TVディレクター学科は、テレビ番組を制作するプロデューサーやディレクターを養成するための学科です。日本テレビの現役プロデューサーやディレクターをはじめ、制作現場を経験してきた各分野の専門家を講師に招き、企画・制作・美術・撮影技術・編集などの知識や、著作権・コンプライアンスなどのマネージメントの知識など、テレビに関わる幅広い実践的な能力の育成を行い、即戦力として活躍できるテレビマンの養成を行っています。</p> <p>また、インターンシップとして、日本テレビの人気番組で番組を制作する制作会社のスタッフの一員として、およそ2週間から1ヵ月のインターンシップ(制作現場就業体験)も行っています。</p>
電 気 電 子 学 科	高 卒 以 上 2 年	<p><b>【在学中に受験可能な資格】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第一種電気工事士</li> <li>・ 第二種・第三種電気主任技術者</li> <li>・ 第二種電気工事施工管理技士(学科試験のみ)</li> <li>・ 工事担任者</li> </ul> <p>※2年進級時に受験資格の発生するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 甲種消防設備士(甲種特報は除く)</li> </ul> <p><b>【卒業後に認められるもの】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第二種電気工事士(卒業後免状交付申請が必要)</li> <li>・ 第二・第三種電気主任技術者(所定の実務経験が必要)</li> <li>・ 工事担任者(A・I・DDの基礎科目免除)</li> </ul> <p><b>【卒業後に受験・受験資格の考えられるもの】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1級・2級電気工事施工管理技士(所定の実務経験が必要)</li> <li>・ 認定電気工事従事者(第二種電気工事士免除取得後)</li> <li>・ 特殊電気工事資格者(5年以上の実務経験が必要)</li> </ul>	<p>電気電子に関する知識や技術を学習し、電気設備や電気通信設備の設計、施工、保守、運用管理や、電気電子機器の設計製造、保守、障害修復に従事する電気技術者を養成しています。</p> <p>電気実験実習や電気工事実習を含む授業科目は、経済産業省が定める第二種電気工事士養成および電気主任技術者認定に必要な科目と時間数が基本となっています。</p> <p>一般的な電気電子系科目に加えて、デジタル回路の授業ではコンピュータアーキテクチャやGPU、人工知能(AI)、データ通信の授業ではVoIP、NGN、IoTネットワークといった、時代の趨勢に応じた技術も取りあげています。</p> <p>卒業時には国家資格を取得するために、社会の即戦力となる実務教育を徹底して行っている当学科は、開校以来これまでの約50年間、多くの企業様から評価を頂いており、毎年多くの求人を頂戴しています。</p>
建 築 学 科 建 築 科 ( 夜 間 )	高 卒 以 上 2 年	<p><b>【卒業と同時に受験資格が認められる免許・資格】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 二級建築士</li> <li>・ 木造建築士</li> </ul> <p><b>【卒業後の実務経験が必要な免許・資格】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一級建築士(卒業後4年以上の実務経験が必要)</li> <li>・ 1級建築施工管理技士(卒業後5年以上の実務経験が必要)</li> <li>・ 2級建築施工管理技士(卒業後2年以上の実務経験が必要)</li> <li>・ 建築設備士(卒業後4年以上の実務経験が必要)</li> <li>・ インテリアプランナー(卒業後2年以上の実務経験が必要)</li> </ul> <p><b>【在学中に取得可能な免許・資格】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住環境福祉コーディネーター</li> <li>・ インテリアコーディネーター</li> <li>・ 商業施設士補</li> <li>・ 建築積算士</li> </ul>	<p>建築業界の仕事は多岐に渡り、そこで働く人材として必要なのは、専門分野をベースにした幅広い知識と、それを実務で使える能力です。設計から施工まで、多分野との協働により達成する業務が多いことから、本学科では「基礎知識の定着」および「多分野との知識のひも付」をそれぞれが訓練し、習得することを目指しています。</p> <p>1年次は建築の基礎を学ぶその上で、2年次は各自専門コースを選択し、より専門的な実習を行います。建築設計製図などの実習を主とし、その他関連分野の実習も充実させています。担当講師はそれぞれの分野の実務家を起用し、実務レベルのアドバイス、知識の習得を目指します。また協力企業と連携し、現場見学会や専門施設の見学等を行い、将来の進路を想起させる機会を多く提供しています。</p>
建 築 士 専 攻 科	二級建築士の 受験資格を 持つ者 1年		<p>建築学科・建築科等を卒業し、二級建築士受験資格を持った学生を対象としています。資格対策に特化した教育プログラムにより、二級建築士に合格することを目的とした学科です。</p>
臨 床 工 学 科	高 卒 以 上 3 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 臨床工学技士</li> <li>・ 第1種ME技術実力検定</li> <li>・ 第2種ME技術実力検定</li> </ul> <p><b>【臨床工学技士取得後】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 透析技術認定士</li> <li>・ 体外循環技術認定士</li> <li>・ 呼吸療法認定士</li> <li>・ 臨床高気圧酸素治療技師</li> <li>・ 臨床ME専門認定士</li> </ul>	<p>臨床工学科、臨床工学専攻科は、最先端医療を支える生命維持管理装置、人工呼吸器、血液浄化装置、人工心肺装置など高度な医療機器を専門に取り扱う国家資格である臨床工学技士を養成します。</p> <p>チーム医療に従事する一員として、各種医療機器の専門知識はもちろん患者さんが安心して生命を預けうる、信頼される人間性を養う教育を行っています。</p> <p>両学科とも一人ひとりの学習状況をつねに把握し、必要に応じた補習、補講を実施して最終目標である国家資格取得まで徹底したフォローをおこなっています。</p> <p>臨床工学専攻科は理工系や医療系の大学・短大・医療系専門学校で履修した一般教養や理工学の知識をベースにして2年間で効率的に臨床工学を学びます。</p> <p>また、臨床工学技士をめざす教育だけでなく、多種多様な高度医療機器を総合的に管理できる知識を持つエンジニア、さらに研究心と向上心を持った指導的な医療技術者としての素養を培う教育にも留意しています。</p>
臨 床 工 学 専 攻 科 ( 夜 間 )	大学・短大・高専 および医療系専門学校 (看護・検査など)を 卒業もしくは 1年以上修行了した者 2年		
介 護 福 祉 学 科	高 卒 以 上 2 年	<p><b>【卒業と同時に資格登録が認められる資格(2021年度まで)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護福祉士</li> </ul> <p><b>【在学中に取得可能な資格】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉住環境コーディネーター検定試験2級</li> <li>・ 介護保険事務士</li> </ul>	<p>介護福祉学科では、介護福祉における優れた専門的技術を身につけると共に、介護を必要とする多様な人々にとって心の拠り所と成り得る人材を養成します。そして、卒業年度に介護福祉士国家資格取得のための受験資格を得ることが出来ます。</p> <p>『社会人として通用する基礎的学力の向上』、『介護福祉士として基礎となる知識・技術の徹底した習得』、『専門職としての高い倫理観と根拠に基づいた専門性の発揮』、『社会を包括的に捉える広い視野と個々の使命の自覚』、『100%の資格取得・100%の就職』といった目標を掲げ、学生の自主性を育みながら、一人ひとりに適した丁寧できめ細かな教育を行っています。</p> <p>授業は、経験豊富で面倒見の良い専任教員をはじめ、様々な分野の現場で活躍中の専門性豊かな講師陣が担当しています。</p> <p>体験型の校外学習なども積極的に取り入れています。</p> <p>また、介護実習では、8ヶ所におわたる多様な介護現場の体験が出来ます。実習の多さは介護の実践力や対応力を確実に養うことができ、就職先の満足にも大変役立っています。在校生や卒業生からも好評です。</p>
ケ ア キャ リ ア 養 成 科	高 卒 以 上 1 年	<p><b>【在学中に取得できるもの】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護福祉士実務者研修修了証明書</li> <li>・ 上級救命技能認定証</li> </ul> <p><b>【在学中に受験可能なもの】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本語検定</li> <li>・ 福祉住環境コーディネーター</li> <li>・ 介護保険事務管理士</li> </ul>	<p>介護を学ぶことにより、人と人の間わり方を知り、コミュニケーション力を養います。また「人の支えになる」という気持ちが自然と芽生えてきます。数々の資格を取得しながら、自分を見つめ、自分を活かせる場へのチャレンジを積極的に進めます。</p> <p>就職を前提とした企業実習・インターンシップを実施するとともに、キャリアコンサルタントによる個別指導も行われており、確かな就職を目指します。</p> <p>「介護ロボット」についても学び、校外授業やイベントを通し先進技術を体験します。</p> <p>留学生は「日本語」が必須となっており日本語検定の上位合格を目指すことにより、学習の基礎固めをします。</p>